

記入例（形式2）：過去の住所証明

※記入したものが、そのまま証明書になります。

形式 2

## 在留証明願

令和 元年 5 月 1 日

在香港日本国総領事 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	<b>証明 太郎</b>	生年 月日	明・大 昭・平・令	<b>35</b> 年 <b>3</b> 月 <b>22</b> 日
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)		
申請者の 本籍地 (※2)	<b>東京</b> (都・道 府・県)	<b>千代田区霞が関2丁目2番地1</b> (市区郡以下を記入してください。※2)		
提出理由	<b>銀行口座開設</b>	提出先	<b>関東銀行</b>	

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明してください。

「漢字」または「カタカナ」どちらかで記入してください。

現 住 所	日本語:	<b>香港, 英皇道〇号, 〇〇〇, 第〇座, 〇階, 〇室 ホンコン, キングスロード〇, 〇〇〇, タワー〇, 〇フロアー, フラット〇</b>
	外国語:	<b>FLAT 〇, 〇/F, TOWER 〇, 〇〇〇, 〇, KING'S ROAD, HONG KONG</b>
この場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)		(令和・平成)・昭和) <b>25</b> 年 <b>4</b> 月

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

## 在留証明

証第 ー 号

上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します。

令和 元年 5 月 1 日

在香港日本国総領事館

総領事 外務 太郎

公

印

(1/2)

過去の住所

「漢字」または「カタカナ」どちらかで記入してください。

1	2009年 9月から 2013年 3月まで	ホンコン、ワンチャイ、〇〇ロード、〇〇マンション、タワー〇、〇フロアー、フラット〇
2	年 月から 年 月まで	
3	年 月から 年 月まで	
4	年 月から 年 月まで	
5	年 月から 年 月まで	

同居家族

1	氏名		生年月日	〔 明・大 〕 〔 昭・平・令 〕	年 月 日
	本籍地	〔 都・道 〕 〔 府・県 〕			
2	氏名		生年月日	〔 明・大 〕 〔 昭・平・令 〕	年 月 日
	本籍地	〔 都・道 〕 〔 府・県 〕			
3	氏名		生年月日	〔 明・大 〕 〔 昭・平・令 〕	年 月 日
	本籍地	〔 都・道 〕 〔 府・県 〕			
4	氏名		生年月日	〔 明・大 〕 〔 昭・平・令 〕	年 月 日
	本籍地	〔 都・道 〕 〔 府・県 〕			
5	氏名		生年月日	〔 明・大 〕 〔 昭・平・令 〕	年 月 日
	本籍地	〔 都・道 〕 〔 府・県 〕			